

審議会等の会議結果報告書

課所名

商工課

会議名 令和7年度 第3回諏訪市工業振興審議会

開催日時 令和7年9月16日(火) 午後1時30分 ～ 3時10分

開催場所 諏訪市役所5階 特別応接室

出席者 (委員)
五味 武嗣氏 有賀 修二氏 久保 吉人氏 窪田 美彦氏 中村 仁紀氏
平林 真理子氏 八幡 大輔氏 渡邊 高志氏
※欠席者:岩波 雅富氏 小川 憲彦氏
(市側)
金子市長 寺島経済部長 徳永商工課長 金井係長 牛山主査

資料 ○答申書

協議議題(内容)及び会議結果(要旨)

1. 開 会
2. 会長あいさつ
3. 議 事
令和8年度工業振興施策について
4. 令和8年度工業振興施策について答申
5. 市長あいさつ

「国の首相退任による政権シフトの方向性が見えない中で、しっかりと動向を注視したい。デフレの脱却の様々な政策に諏訪市にとって大事な基幹産業である製造業の皆さんが上手にリンクして展開できるかが大事。人件費の上昇を価格へ転嫁をできるかにも掛かっている。当市としても、単品の部品から複層的な技術を組み合わせたものや消費者に直接に提供できる新製品の開発へ補助をし取組を重ねてきた。答申いただいたことを来年度の当初予算に反映をしまいたい。人材については、日本人が減少している中、外国人材の獲得という新たなフェーズも見えてきており、行政としても外国の皆さんのサポート施策を整えていきたい。時代はAIの時代に突入してきた。DXも不可欠。また、この6、70年で地球上を温暖化させた人類の責任がある。皆さんにご協力をいただきながら、これらを踏まえ市としても産業振興施策に取り組んでいきたい。」

【質疑・応答】(Q:質疑 A:回答 C:コメント)

C1(委員):最低賃金の上昇や人材不足の中、AIの導入が必須だが、AIを導入するための業務の棚卸やプログラムの作成にお金がかかるので、補助を手厚くしてほしい。AIのセミナー開催も検討してほしい。

6. 閉 会